

北海道体験移住「ちょっと暮らし」平成27年度実績のポイント

1 利用者、滞在日数ともに過去最高 対前年度比はそれぞれ**10.8%、4.5%増**

(1) 「ちょっと暮らし」の利用者数は、昨年度を274人上回る**過去最高の2,800人**となった。

また、滞在日数も2,982日増加し、**過去最高の69,574日**となり、70,000日に迫る。

(2) 利用者の居住地別内訳は、首都圏在住が46%、近畿圏在住が25%、中京圏在住が10%と、三大都市圏在住の方が全体の81%を占めた。

	利用者数	滞在日数	平均滞在日数
平成27年度実績	2,800人	69,574日	24.8日
平成26年度実績	2,526人	66,592日	26.4日
対前年度比	110.8%	104.5%	93.9%

2 平成27年度「ちょっと暮らし」利用者アンケート結果

(1) 利用者は60代以上が7割以上、夫婦での利用が6割以上と大半を占めている。

(2) **利用者の約16%が今後北海道への完全移住を考えており、「二地域居住」または「シーズンステイ」を考えている方も約76%いる。**

(3) 移住した場合の居住形態としては、「賃貸での一戸建て住宅」を希望する方が最も多く、続いて「一戸建て住宅の購入」を希望する方が多く、賃貸・購入合わせて、半数近くの方が一戸建て住宅を希望している。

(4) 6割以上の方が地元の方々とは知り合う機会があったと回答しており、今後体験したいプログラムとして「地域の方々との交流」を希望する方が最も多く、「温泉巡り」、「釣り」、「乗馬体験」、「農業体験」などの順となっている。

(5) 利用者の**85%が「ちょっと暮らし」について「大変満足」「満足」として**いる。

※北海道体験移住「ちょっと暮らし」とは、道内の市町村等が運営主体となり、北海道への移住や二地域居住等を希望している方に対し、生活に必要な家具や家電を備え付けた住宅等を用意し、その地域での生活を体験していただくもの